

Sarabetsu

広報さらべつ 8月号
Public Relations Sarabetsu 2014 vol.623

夏の夜はビールで乾杯♪

in商工会青年部ビアガーデン



特集

役場でパスポートの申請・受け取りが

できるようになります

パスポートの申請・受け取りが 役場でできるようになります

更別村に住民登録がある方のパスポート（旅券）申請・交付手続きは、これまで十勝総合振興局が窓口でしたが、北海道からの事務移譲により、10月1日から役場で行えるようになります。

これにより、同日以降は十勝総合振興局での手続きは原則でなくなります（9月末までに申請された方については十勝総合振興局での受け取りとなります）。

私達がお知らせします



役場住民生活課
戸籍窓口係
細田主事 永田主事

■申請窓口
更別村役場1階
住民生活課戸籍窓口係



申請は窓口（住民票などを交付している場所）で承ります。

■申請・交付時間
月曜日から金曜日の9時00分から16時30分まで（交付は17時まで）
※祝日及び年末年始（12月31日から1月5日）を除きます。

■申請資格
日本国籍を有し、更別村に住民登録のある方。
※更別村以外の市町村で住民登録をしている方は、本村で申請することはできません。
※本籍地が更別村以外の方は、本籍地で戸籍（謄抄本）の発行を受けてから本村で申請することになります。

※住民登録地ではない市町村に一時的に居住している場合、北海道パスポートセンター（札幌市）または居住地に近い総合振興局・振興局で申請できる場合があります。

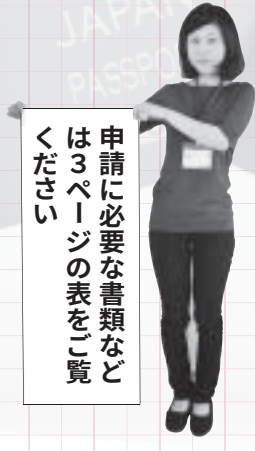
があります（学生の方や単身赴任中の方など）。
※家族の安否確認など緊急性がある場合は、北海道パスポートセンターなどでの申請となります。

■申請にこられる方

できるだけ申請者本人がおいでください。代理人による申請もできますが、申請用紙に本人が記入しなければならぬ欄がありますので、事前に申請用紙を入手してください。

※代理人申請の場合は、申請者本人と代理人の本人確認書類などが必要（3ページに掲載している申請に必要な書類などをご覧ください）。

※未成年者などの申請には、法定代理人（親権者など）の直筆署名による同意が必要です。



申請に必要な書類などは3ページの表をご覧ください

■パスポートの種類

有効期間が10年のものと5年のものと2種類あります。
※申請時の満年齢が20歳以上の方は10年用か5年用のいずれかを選択できますが、20歳未満

の方は5年用のみとなります。

■パスポートの受け取り

年齢に関係なく、申請者本人の受け取りとなります（代理受領はできません）。

受け取りのときには、申請終了時に窓口でお渡しする一般旅券引換証、印鑑認印可、シャチハタ不可、3ページに記載している手数料が必要です。

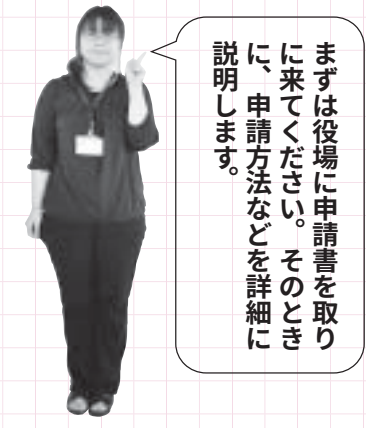
■受け取りまでの日数

申請から約2週間
（祝日及び年末年始を除いて）

※申請いただいた書類を村から北海道パスポートセンターへ送付し、同センターで発行されたパスポートが村に届いてから交付するため、受け取りまで日数がかかります。余裕をもつて申請してください。

※旅券引換証に記載された交付予定日から受け取りできます。

※発行日から6カ月以内にお受け取りください。期限後は失効します。



まずは役場に申請書を取りに来てください。そのときに、申請方法などを詳細に説明します。



ついたてを設置しますので周囲を気にせずに撮影いただけます。

パスポート申請に必要な書類など

種 類	数量	内 容
一般旅券発給申請書	1	◇10年用と5年用があります。 ◇申請書は道内各市役所、町村役場に備えてあります。
戸籍謄（抄）本	1	◇申請日前6カ月以内に発行されたもの ◇同一戸籍内の家族が同時に申請する場合、戸籍謄本は1通で申請できます。 ◇有効期間内の旅券切替で、氏名と本籍地（都道府県）に変更のない方は省略できます（未成年及び外国式の氏名の方は省略できない場合があります）。
※住民票	1	◇住民票を異動した当日に申請する場合は必要です。
写 真	1	◇縦45mm、横35mm の6カ月以内に撮影されたもの ※要件が細かく規定されていますので、詳しくは役場へお問い合わせいただくか北海道のホームページでご確認ください。 （「北海道 パスポート」で検索できます）
本人確認書類 （原本に限ります）		◇日本国旅券（有効または失効後6カ月以内のもの）や運転免許証など、お持ちいただく書類により1点または2点必要となります。種類が多岐にわたりますので、詳しくは役場へお問い合わせいただくか北海道のホームページでご確認ください。
印 鑑		◇申請書を訂正する場合に必要です（認印で可、シャチハタ不可）。 ◇代理人申請の場合は、申請者と代理人の印鑑をご持参ください。
前回取得した旅券		◇有効な旅券を持っている場合は提出が必要です。 ※失効している場合も確認のためお持ちください。手元にないときはその旨お申し出ください。
そ の 他		◇氏名の表記方法によっては、別途資料が必要となることがあります。

パスポート受け取り時に必要な手数料

	5年有効旅券		10年有効旅券	記載事項変更 （住所変更など）	査証欄増補 （査証ページの追加）
	12歳未満	12歳以上			
収入印紙	4,000円	9,000円	14,000円	4,000円	2,000円
北海道収入証紙	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円	500円
計	6,000円	11,000円	16,000円	6,000円	2,500円

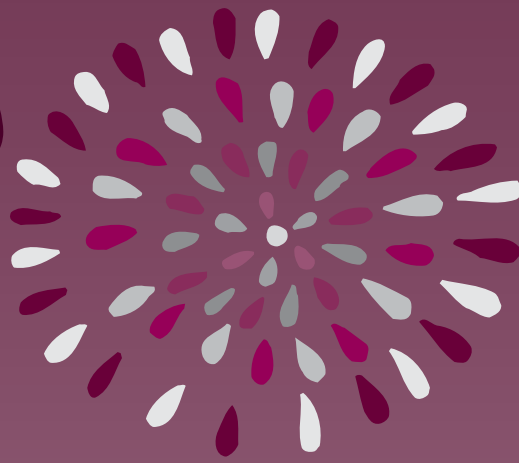
●問い合わせ
役場住民生活課 戸籍窓口係 ☎52-2112

役場でパスポート用写真の撮影ができます

更別村には証明写真を撮影できる場所がないことから、申請されるみなさんの利便を図るため、10月1日以降は役場内でパスポート用写真の撮影・プリントができる体制を整えます。
写真を持参されずに役場での撮影を希望される方は、申請時にお申し出ください。
◇撮影料金 1,200円（4枚1セット）
※パスポート用以外の証明写真撮影は行いません。

子どもたちの夏祭り

7月に入り、村内両幼稚園、どんぐり保育園、上更別小学校で子どもたちが楽しみにしていた恒例の夏祭りが行われました。どんぐり保育園で開催された『タヤけソーメン流し』では、年長園児が作った手打ちうどんも流され、子どもたちは目をキラキラと輝かせながら箸ですくっていました。



7/17

上更別幼稚園

七夕祭り

↑楽しい縁日がたくさん♪



↑雨が降りそうだから園内開催だったけど楽しかったよ！



↑みんなで大きな輪になり盆踊り

7/18

更別幼稚園

夏祭り



↑お化け屋敷の中には恐怖が...
←最後は大きな打ち上げ花火



7/24

上更別小学校
花火・あんどん祭り

↑あんどんには何て書いたのかな
↓みんなで仲良く手持ち花火



↓おいしい焼き鳥たくさん食べよっ



→取ろうとしたら流れちゃった
↓上手にそうめん取れたかな
↓いっぱい取れたからたくさん食べるぞ



7/25

どんぐり保育園
タヤけソーメン流し



おお いし とし ひこ
大石 敏彦
(上更別南区)
担当：上更別南区



やす むら ひで ひこ
安村 秀彦
(平和区／共済選出)
担当：北更別区



おだ ただ し
織田 忠司
(会長／更別区)



はし もと たか し
橋本 孝
(勢雄区)
担当：勢雄区



にっ こう とみ お
日光 富男
(昭和区)
担当：昭和区、南更別区



かく げん かつ のぶ
角玄 勝信
(会長職務代理／旭区)
担当：旭区、平和区



やま かど とし ゆき
山角 利之
(更別東区)
担当：更別東区



こ たに こう いち
小谷 広一
(協和区)
担当：東栄区、協和区



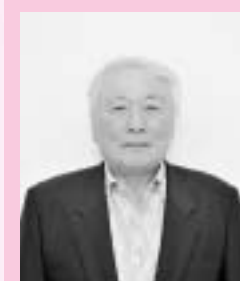
い わき けん じ
井脇 健治
(香川区)
担当：香川区



はやし かず ひろ
林 和裕
(上更別南区／農協選出)
担当：更生区



とみ かつ ひろ
道見 克浩
(更南区)
担当：更南区



どう ば さと し
堂場 聡志
(本町／議会選出)
担当：更別区

農業委員会は農業者を代表する機関として、村農業の振興・発展にかかわる農地の利用関係の調整や担い手の育成、そのほかにも農地に関する事務を執行しています。委員会を構成する各農業委員は、選挙で選ばれる委員9名と、

農業団体推薦委員として更別村農業協同組合と十勝農業共済組合からそれぞれ1名、村議会推薦委員1名の計12名で構成されています。この度、各委員の任期満了により、7月6日執行の更別村農業委員会委員選挙が同月1日に告示さ

れ、定数9名に対して立候補者が同数であったため無投票となり、7月7日に村選挙管理委員会の五十嵐博幸委員長から立候補者全員に当選証書が交付されました。また、それぞれの推薦委員も決定し、7月23日に改選後初めて定

例委員会が開催され、会長に織田忠司氏、会長職務代理に角玄勝信氏が選出されたほか、各委員の担当地区が決められました。新たに選ばれた農業委員をお知らせします。

新しい農業委員が選出されました

園児が走れば 笑顔が満開

更別幼稚園運動会
&
どんぐり保育園
運動あそびでつながる day

7月6日に更別幼稚園運動会、20日にどんぐり保育園運動あそびでつながるdayが行われました。広い園庭で小さい身体を目一杯に動かし走り回る園児たち。一生懸命がゆえに、大人はくすくすと思わず笑ってしまったり、心から拍手を送りたくなる場面も。そんな園児たちの一生懸命な様子をお伝えします。



7/6 更別幼稚園運動会

7/20 どんぐり保育園
運動遊びでつながる day

自由にインターネットへ接続できる

「FREE SPOT(フリースポット)」が増えました

平成24年7月から社会福祉センターで利用されていたフリースポット(公衆無線LAN)が、仕事や観光などで村を訪れる方々や村民のみなさんの利便性向上を目的に、新たに3つの施設で利用可能となりました。農村環境改善センターも改修工事後の利用開始を予定していますので、お気軽にご利用ください。



新規フリースポット設置施設

- 役場 1階 村民ホール
- 老人保健福祉センター ロビー
- 道の駅「さらべつ」
- 農村環境改善センター

※農村環境改善センターは改修工事後の利用開始を予定しています。

どなたでも自由に利用することができます。

役場企画政策課
地域開発係
主事 永井 有美



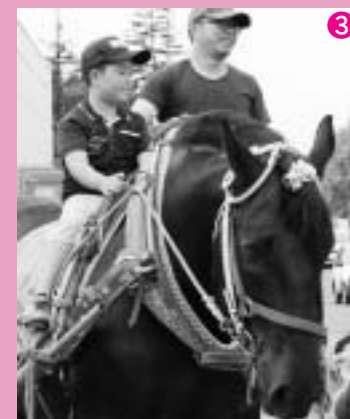
フリースポットとは？

お手持ちの無線LAN機能(WiFi:ワイファイ)を登載したパソコン、スマートフォン、ゲーム機などを使って、自由にインターネットに接続ができる場所です。

フリースポットは無料で利用いただけますが、インターネット上の有料サービスなどは利用者の負担となります。接続方法などの利用方法については各施設にお問い合わせください。

●村内の情報化全般に関わる問い合わせ
役場企画政策課 地域開発係 ☎52-2114

第12回 国際トラクターBAMBA



- ①メカ馬ロードパレード
- ②メカ馬洗浄コーナー
- ③リッキーふれあいコーナー
- ④メカ馬馬車遊覧コーナー
- ⑤イベントの目玉！レーススタート
- ⑥桜庭 和さんによるサマーライブ
- ⑦表彰式後のシャンパンシャワー

7月13日、第12回国際トラクターBAMBAが開催されました。
天候に恵まれたこともあり来場者数は過去最多の1万9千人を越え、会場は大いに盛り上がりました。
午前9時に出場メカ馬が、役場前からレース会場のふるさと館へ向けパレード開始。メカ馬の行進を見ようと、多くの人がパレードコースに集

まりメカ馬一台一台に声援を送りました。
開会式を終えるとレースのホーンが鳴り響きます。予選突破を目指してトラクターが走る姿はとても迫力があり、家族で来ていた男の子は「こんなに近くでトラクターを見るのは初めて。思っていたよりも大きくてびっくりしたと、興奮した様子で話してくれました。

会場中が大興奮!!

トラクターの迫力に

救命講習を受講してみませんか

南十勝消防事務組合更別支署では、救急医療週間(9月7日から9月13日)に救命講習の受講者を募集します。費用は無料で、受講は個人、団体を問いません。家族や友人同士、お一人からでも申込みが可能です。受講を希望される方は3種類の講習から希望する「日時」と「コース」を申込み時にお伝えください。

- ①一般救急講習 (50分程度) ⇒ 心肺蘇生法を中心としたコース(AEDの内容も少し含んでいます)
- ②救命入門コース(1時間30分) ⇒ 心肺蘇生法とAED取扱いを含んだコース
- ③普通救命講習Ⅰ(3時間) ⇒ 救命入門コースの内容に異物除去法と止血法を加えたコース

※心肺蘇生法・心臓マッサージ(胸骨圧迫)と人工呼吸を組み合わせたもの。

※AED・・・誰でもアナウンスに従って簡単に操作できるよう設計された電気ショックできる機器

- 実施期間 ⇒ 9月7日(日)～9月13日(土)の救急医療週間
- 講習開始時間 ⇒ 9時00分または14時00分
- 対象 ⇒ 村内に在住している方、村内に通勤・通学している方、村内の学生の方(小学5年生以上)
- 会場 ⇒ 南十勝消防事務組合更別支署 2F和室
- 持ち物など ⇒ 動きやすい服装、タオル、飲み物、筆記用具など(テキストは消防署で用意します)
- 申込期限 ⇒ 9月4日(木)
- 申込み先 ⇒ 南十勝消防事務組合更別支署 消防グループ ☎52-2201

※上記時間帯以外、別会場など希望される方は申込時にご相談ください。

※申込み状況により希望にそえない場合がありますがご了承ください。

※今回の募集だけではなく、随時、申込を受け付けています。



119番と
AEDをお願いします



電気ショックを
行います。
離れてください

南十勝消防事務組合更別支署
消防グループ 貴田 祐也消防士

国際自転車競技連合公認の自転車ロードレース

村内をツール・ド・北海道の選手たちが疾走します

今年の自転車ロードレースは、9月13日から15日までの3日間、道央、道東地域を中心に開催されます。村内では、14日(日)に2つのステージレースが展開され、27年ぶりに更別の公道を走行します。

2つのレースの通行路線と、おおむねの通過時刻は次のとおりです。猛スピードで疾走する選手たちをご覧になり、応援してください。

市民ステージレース(一般参加者1,300名程度)

通行路線	通過予定時刻
スタート(幕別町:依田公園)	8時30分
①道道更別幕別線(西6線)と帯広市境界	9時11分～9時27分頃
②道道更別幕別線と道道駒島更別線との交点(南1線旧広尾道路交差点)	9時19分～9時37分頃
③道道更別幕別線と道道尾田豊頃線交点(道の駅交差点)→駒島方面へ	9時30分～9時47分頃

ステージレース(実業団や大学生チームなど、20チーム・100名)

通行路線	通過予定時刻
スタート(幕別町:依田公園)	9時30分
①道道更別幕別線(西6線)と帯広市境界	10時12分～10時13分頃
②道道更別幕別線と道道駒島更別線との交点(南1線旧広尾道路交差点)	10時18分～10時20分頃
③更別市街(本通商店街)	10時23分～10時25分頃
④道道更南更別停車場線(南4線)→道道清水大樹線(大樹町境界)	10時41分～10時44分頃

交通規制のお知らせ

レース展開中は、通行路線の交通規制が行われます。選手が通過する時間前後のみの規制となります。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

●問い合わせ
ツール・ド・北海道2014実行委員会
☎011-222-5922

農業経営主のみなさんへ

経営移譲年金(農業者年金)の受給対象となるには、65歳に達する前までに経営移譲を行わなければなりません。農業経営を後継者や第三者へ移譲するときは、農地を処分しなければなりません。農地を処分するには農地法の許可や借入れしている農地の解約などが必要で時間を要します。

●新しい経営主へのスムーズな経営移譲を行い、自身の経営移譲年金の受給対象資格を得るためにも、お早めに農業委員会へご相談ください。

●問い合わせ
農業委員会事務局
☎52-2116



9月1日(月)開村記念日は 福祉の里温泉を無料開放します

開村記念日にあたる9月1日(月)に、福祉の里温泉を無料開放します。みなさんのお越しをお待ちしています。

※タオルの購入は通常どおり有料です。
毎週月曜日は休館日ですが、8月11日(月)は臨時営業します。お盆で帰省されたご家族、ご友人のみなさんでご利用ください。
(料金は通常通りです)
●問い合わせ
役場保健福祉課 福祉係
☎53-3000
○を記入してください。



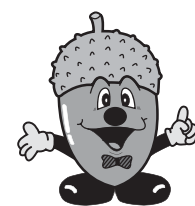
地域おこし協力隊メンバー



渡邊 孝明隊員 瀧澤 昌太隊員 亀井 秀樹隊員

どんちゃんからのむちゃぶり、いやミッションを勇猛果敢に遂行!? 協力隊が更別村にまつわる疑問などを解決、もしくは試みるコーナー。さて、今月のミッションは?

今月のミッション



村の隠れた
特産品を探して!!

ということで...

今回任務を遂行するのは、
亀井隊員。



いってらっしゃい! 

なにやら村に古くから伝わる美味しい羊羹があるという噂を聞き、新しい特産品開発のヒントになるのではと、居ても立ってもいられなくなった私はさっそく取材に出かけました。話によると、どこかの老舗羊羹屋のものとは比較にならないほど絶品だとか...

薄墨色の美しさの中に見えたのは
さらべつの“郷土の味”でした

調査を進めていくと一人の女性に行き着きました。村の某区で代々農業を営む柏さん(仮名)。その女性の話では、20年以上前に知人から譲り受けたレシピを今日まで大切に守ってきたといいます。地元で取れた小豆を使用し、添加物などは一切入っていないその羊羹は、素朴でありながら風味豊かな優しい味。市販の物に比べ、余分な砂糖などが抑えられ、そのみずみずしい質感は水羊羹に近く、口どけ滑らかな食感。お茶請けとして、白い皿の上にたたずむ凛とした立ち姿は、シンプルながらも存在感があり、丹精こめて作った柏さんの真摯な姿勢を垣間見た気がしました。

後日、柏さんのご好意で、実際に羊羹作りを実演していただく機会に恵まれ、レシピを譲り受けました。今後、村の新たな特産品として、この羊羹が脚光を浴びる日もそう遠くはないかもしれません。



煮詰め加減の見極めが大切



艶やかで美しい切り口

夏の健康づくりは水分補給から

農作業やパークゴルフ、庭仕事など外に出る機会が増えるこの季節、夏の健康問題として気をつけなければならないのが「脱水」です。

私たちは普通に生活しているだけでも、1日に2.5ℓもの水分が失われています。食事の中の水分や体内で作られる水の量は1.3ℓのみ。意識してこまめに水を飲まないと、体内は1.2ℓの水不足となってしまいます。

1日の摂取量
2.5ℓ

食事 1.0ℓ
体内で作られる水分 0.3ℓ
飲料水 1.2ℓ

尿や便 1.6ℓ
呼吸や汗 0.9ℓ



1日の排せつ量
2.5ℓ

水分補給のタイミング



1日コップ(200ml程度) 7～8杯の水を
『こまめに』飲みましょう！

【目覚めの1杯】

睡眠中は約350mlの汗をかきます。朝目覚めた時の身体はカラカラ。

【朝・昼・夜の三度の食事のときに】

【10時や3時のお茶やおやつのに1杯】

【入浴後1杯】

入浴後には約500mlもの発汗があります。お風呂上りには失われた水分をしっかり補給。

【寝る前の1杯】

睡眠中は何も飲むことができないので寝る前の補給も大事。

【外出前・外出後に1杯】

夏は特に汗をたくさんかくので十分な補給が必要。

こまめに飲む

約200ml



アルコールや多量のカフェインを含む飲料には利尿作用があります。飲みすぎは通常より尿量が増えるため排出量が多くなり逆効果です！気をつけましょう。

水分だけではなく塩分補給も

食欲不振、下痢嘔吐、めまい、倦怠感、頭痛の症状が出ていたら、水分だけでなく塩分不足が考えられます。いざというときのために、経口補水液を準備しておくとういでしょう。経口補水液は薬局で購入することもできますが、家庭で簡単に作ることもできます。

経口補水液の作り方

- ①水……1リットル
- ②塩……3g(小さじ1/2杯)
- ③砂糖……40g(大さじ4と1/2杯)
- ①～③を入れてかきまぜてできあがり☆

お好みでレモン汁を入れてもGood！



ただし…
糖尿病など治療中の病気がある方は、水分塩分量をお医者さんに確認しましょう。

脱水を防ぎ、暑い夏を元気に過ごしましょう！

●問い合わせ

役場保健福祉課相談支援係 ☎53-3000

各課・施設の電話／メールアドレス → 総務課 ☎52-2111 ✉soumu@sarabetsu.jp

→ 企画政策課 ☎52-2114 ✉kikaku@sarabetsu.jp

全日本ママチャリ

12時間耐久レース

7月26日、十勝スピードウェイで全日本ママチャリ12時間耐久レースが開催され、道内を中心に全国各地から参加した194チーム約1900人が、1周3.4キロのコースで選手交代を繰り返しながら力走しました。

17回目の開催となる今年は3年ぶりに「12時間耐久」が復活。スタート時刻の11時には多くの人がピットから仲間を見守る中、岡出村長の開会宣言と同時にレース開始。14時頃から雨が降り始めたためライダーには厳しいコンディションでしたが、23時には185チームがゴールテープを切りました。

今年2回目の出場という北広島市の女性は、初めて12時間という時間を体験しました。予想通り最後は体力がなくなってきたけれど、去年の8時間と変わらなずにチームのみんなと楽しめましたと笑顔で話し、足を引きずりながら帰路へと歩いていました。



北海道・更別の夏を楽しむと張り切って東京都から参戦



人気キャラクターやアイドルのコスプレでの参加者も。



12時間走り続け、雨の中での感動のゴール。みなさんお疲れ様でした。



さあいよいよレースのスタート。ライダーたちは気合十分。



村生活安全推進協議会は、夏の交通安全運動期間に合わせ市街地世帯を対象とした交通安全呼びかけ訪問キャラバンを実施しました。

平成25年に発生した2件の交通事故、死亡事故をうけ、既に実施している交通安全活動に加えて今年から実施10年をへ、市街地世帯全戸を訪問する予定。今年度対象地区の本町には協議会役員、会員団体、事務局がスピードダウン、シートベルト着用などを促す啓発チラシとポケットティッシュを配布しました。受け取った住民の方からは、高規格道路の開通で交通量が増えているので、事故に遭わないように気をつけまうとの声が聞かれました。

7/14 交通安全を呼びかけ

昭和59年3月に閉校となった旧更別小学校で、閉校時の全校生徒で構成する「閉校30年後母校を偲ぶ17人の会」が、記念碑の下に埋めたタイムカプセルを開封しました。

この日集まったのは、最後の卒業生のうち4名と当時の在校生、先生方や保護者、そして卒業生・在校生の子ども達のあわせて31名。参加者は思い出の品を手に「懐かしい」との声をあげていました。

最後の卒業生であり今回の代表でもある岡出宏之さんは、今回のために級友や先生が、遠くから集まってくれて嬉しい。こういう機会に小学校の同窓生が集まり再会できて良かったと話していました。

7/20 30年の時を越えて



7/16 JICAが村内を視察



帯広のJICA北海道で学ぶ8カ国10名の研修生が村を訪れ、建設副産物の再利用について学びました。

視察に訪れたのは、農業基盤整備について学ぶコースを受講している方々。帯広開発建設部を通して、イー・ワイエー協力の要請があり、受け入れを快諾したことから実施されました。

研修生は大規模発電施設や、建設副産物の処理場などを見学。行く先々で説明者に熱心に質問をするなど、有意義な時間を過ごしたようです。

説明員を務めた山内優也専務は、「自国に戻られた後に、今日の視察が少しでも国づくりに生かしてもらえたら」と話していました。



上更別幼稚園で、春先に園児が法務省の協力による人権について考える「人権の花」事業として植栽した花を、グループホーム元気の里さくらべつのみなさんへ寄贈しました。

園児たちは自分たちで一生懸命プランターを運び、グループホームの方へプレゼント。その後は、入居者の方と握手をしたり膝の上に乗せてもらったりと交流を深め、いつの間にか園児も入居者も笑顔に。入居者からは「いくつかな?」「大きくなるんだよ」「頑張ってるね」「今日はありがとう」と声がけがされていました。

グループホーム元気の里さくらべつ統括管理者の林善洋さんは「入居者のみなさんは子どもが大好きなので笑顔が見られて嬉しいです」と話していました。

7/24 園児がお花をプレゼント



更別小学校の4年生31名が、とち帯広空港で保護者と共にPTA主催の親子体験学習を行いました。

空港では飛行機が実際に飛び立つ姿を間近で見ることができ、体験学習に参加した児童は「こんなに間近で飛行機を目にしたのは初めて。飛行機に乗ったことがないので今度は乗ってみたい」と目を輝かせながら話しました。

また、飛行機以外にも空港にしか配備されていない特殊な消防車を実際に操作体験でき、参加した児童たちは終始笑顔で体験学習を終えました。

7/1 親子で参加PTA体験学習



学級生が毎年楽しみにしている修学旅行へ、今年は知床や阿寒など道東方面に行きました。

初日は、北見市の山の水族館や常呂カリーニングホールを見学し、世界遺産の地知床へ。翌日は遊覧船に乗る予定でしたが、台風による高波の影響で運休。代わりに知床五湖とオシンコシンの滝を散策。学級生は雄大な自然に感嘆の声をあげていました。その後、2日目の宿泊場所の阿寒へと移動。3日目は、釧路市の炭鉱展示館を見学し、フィッシューマンズウィフで買い物をして全日程が終了。38名の学級生は大幅な予定の変更があったものの、大きな事故もなく笑顔で帰路につきました。

7/11 知事が更高を訪問

高橋はるみ北海道知事が地域視察の一環で更別農業高校を訪れ、生徒たちはすももを活用した商品の開発に取り組んでいる研究成果を披露しました。

まずスライドを使って研究の内容や過程、今後の展望などを説明。その後、実際に商品を試食してもらいました。知事は試食後に「とてもおいしくできていますね。今、開発している商品は、何ですかと質問。生徒たちは褒められたことや興味を持ってもらったことに嬉しそうな表情を浮かべ、「すもものソースを付けて食べるクッキーやプレッツェルなどを考えています」と丁寧に答えていました。

7/9 末広学級修学旅行



社会福祉センターで遺族や来賓が出席し、戦没者追悼式が行われました。

追悼式執行委員長の岡出村長が「郷土更別の更なる飛躍に一層の努力を誓うとともに、悲しみに満ちた歴史を再び繰り返さない決意をいたします」と式辞を述べました。来賓の方からの追悼の言葉に続き、参列されたみなさんが白菊を祭壇に捧げました。

式終了後に、更別神社境内の殉公碑前に会場を移し、村遺族会(穴戸功治会長)主催による戦没者慰霊祭が行われ、戦没者の在りし日を思い浮かべ、「冥福を祈ると共に恒久平和への誓いを新たにしました」。

7/15 不戦の誓いを新たに



お知らせ

鳥獣被害ご連絡ください

近年、村内の鳥獣被害は増加傾向にあり、昨年度は約2000万円の被害が報告されています。

村では鳥獣被害軽減を目的に、鳥獣駆除実施隊による銃器を使用した一斉駆除を行っています。熊の個体の目撃や、エゾシカによる農作物被害があり群れの居場所が特定できた場合などに一斉駆除を行うことができますので、鳥獣被害でお困りの方は一度ご相談ください。

●問い合わせ
更別村鳥獣害防止対策協議会
事務局(役場産業課) ☎52-2115

シラカバの樹皮の盗難が発生しています

村道南3線沿い(東17号-東18号間)で、シラカバの樹皮がはがされ盗難される事件が起きました。

保安林内の木は大切な公共財産であり、伐採等を行う場合、北海道の許可が必要となります。無断で伐採等を行った場合は、森林法違反となり5年以下の懲役又は50万円以下の罰金が科せられます。不法な行為を発見した場合は、直ちに役場までご連絡ください。

●問い合わせ
役場産業課林務係 ☎52-2115

先天性風しん症候群予防のため抗体検査料を北海道が助成します

北海道では、妊娠を希望する出産経験のない女性などを対象に風しん抗体検査料を助成します。風しんの免疫を保有していない女性が妊娠中に感染すると、胎児が白内障、先天性心疾患、難聴を主な症状とする「先天性風しん症候群」になる可能性があります。

●対象者
更別村に在住の方のうち

- ①妊娠を希望する出産経験のない女性
- ②妊娠を希望する出産経験がなく、抗体のできない女性の配偶者(事実上婚姻関係のある方も含む)や同居者
- ③妊婦(抗体価の低い)の配偶者と同居者。ただし、過去に風しん抗体検査を受けたことがある方、過去に2回の風しんの予防接種を受けている方、検査により風しんと判断されたことがある方は除きます。

●助成金額
EIA法 6,690円
HI法 5,250円
どちらかの検査方法により助成金額が変わります。助成回数は1回のみを限度として助成します。

●申請書類提出先
北海道風しん抗体検査事業補助金交付申請書と領収書、住所地を証明する書類の写(健康保険証写、運転免許証写、はがき写など。同居者の場合は、ご自分の住所地と対象女性の住所地を証明する書類の写の提出が必要)を持って、住所地の道立保健所に提出してください。(郵送可)

●実施期間
平成26年6月24日～平成27年3月31日
●申請書提出期限
平成27年3月31日
●協力医療機関
北海道のホームページか帯広保健所にお問い合わせください。

●問い合わせ
帯広保健所健康推進課保健予防係 ☎27-8637

「空の日」記念航空まつりを開催します

子どもから大人まで楽しめる「航空まつり2014」を開催します。普段は近くでは見ることのできない機体や作業車の見学をすることができます。

また、小学校3年生から中学生までを対象に管制塔・気象施設の見学会も実施します。参加には事前申込が必要になりますので、往復はがきに「管制塔・気象施設の見学会参加希望」と記載し、住所、氏名、年齢(学年)、連絡先、保護者氏名を記入の上、8月22日まで

に実行委員会まで申し込みください。ただし、申込多数の場合は抽せんとしていただきますのでご了承ください。

●日時
9月7日(日)10時00分～15時00分
●場所
とかち帯広空港
●問い合わせ
空の日実行委員会(帯広空港事務所内) ☎64-5320

帯広地区矯正展の開催について

帯広刑務所では、法務省が主唱する「社会を明るくする運動」の一環として、刑事施設の社会的役割について、広く一般の方々にご理解いただくことを目的に、帯広刑務所矯正展を開催します。帯広刑務所で収穫した生鮮野菜の格安販売や、全国の刑務所作業製品を多数そろえています。そのほかにも、施設見学や催し物を企画していますのでご来場ください。

●日時
9月7日(日)9時00分～15時00分
●場所
帯広市別府町南13線33番地
帯広刑務所
●問い合わせ
帯広刑務所企画部門 ☎48-7998

「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間をご存知ですか

法務省の人権擁護機関では、高齢者・障害者の人権を守るためのさまざまな活動を行っていますが、暴行や虐待などの人権侵害事案は依然として数多く発生しています。そこで、高齢者・障害者をめぐる問題の解決を図るため、「高齢者・障害者の人権あんしん」強化週間を設定し、電話による人権相談時間を延長し対応することとしています。お困りのことがありましたら、まずはお相談ください。

●実施期間
9月8日(月)～14日(日)
●受付時間

9月8日(月)～12日(金)
8時30分～19時00分
9月13日(土)・14日(日)
10時00分～17時00分
●みんなの人権110番
ナビダイヤル ☎0570-003-110
●問い合わせ
釧路地方法務局人権擁護課 ☎(0154)31-5014

戦後海外から引き揚げて来られたみなさんへ

税関では戦後、海外から引き揚げて来られた方からお預かりしている通貨や証券などの保管証券類をお返ししています。

返還の請求は本人だけではなく、家族の方でも構いません。お気軽にお問い合わせください。

●問い合わせ
函館税関釧路税関支署十勝出張所 ☎(01558)2-04061

入校前適正相談の実施について

国立北海道障害者職業能力開発校では、休職中の障がい者(応募希望者)の入校前適性相談を実施します。

実施期間は平成27年3月13日(金)までです。詳しくは当校へお問い合わせください。

●問い合わせ
国立北海道障害者職業能力開発校 ☎(0125)52-2774

無料調停相談会を実施します

帯広調停協会では、調停制度をみなさんに知ってもらおうと、無料の相談会を開催します。金銭でのトラブルなどの相談を調停委員や弁護士がお受けしますので、お気軽に相談してください。

●日時
10月5日(日)10時00分～16時00分
●場所
とかちプラザ 1階大集会室

帯広市西4条南13丁目1番地
●相談内容
金銭、交通事故、土地建物、夫婦・親子関係、相続の相談など
●問い合わせ
釧路家庭裁判所帯広支部
帯広調停協会 ☎23-5141

飲酒運転根絶に向けて

飲酒運転による重大な交通事故が数多く発生しています。飲酒が予想される場所には、車で出かけないようにしましょう。飲酒運転は運転者はもちろん、車両を提供した方や酒類を提供した方、さらには同乗者も罰則の対象となります。周りのみなさんも、運転者が飲酒することのないよう注意してください。

●問い合わせ
北海道くらし安全局道民生活課 ☎(011)231-4111

募集

自衛官を募集します

募集種目	募集期間	試験日	
防衛大学校 学生	9月5日～9日	推薦	9月27日 28日
		総合選抜	1次 9月27日 2次 11月1日 2日
	9月5日～30日	一般(前期)	1次 11月8日 9日 2次 12月9日 ～13日
防衛医科大学校 医学科学生	平成27年1月21日～30日	一般(後期)	1次 平成27年2月28日 2次 平成27年3月13日
			1次 11月1日 2日 2次 12月17日 ～19日
防衛医科大学校 看護学科学生(自衛官候補看護学生)	9月5日～30日		1次 10月18日 2次 11月29日 30日

●問い合わせ
帯広市西5条南14丁目NCサウスビル
自衛隊帯広募集案内所 ☎23-8718

国民年金

便利・安心・確実な口座振替をご利用ください

国民年金保険料を納め忘れてしまった経験はありませんか?「忙しくて…」、「つい、うっかり…」といった理由でも保険料の納め忘れがあると、将来受け取る老齢基礎年金額が減額されたり、受けられなくなったりします。また、万が一のときの障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなる場合があります。

そこで国民年金保険料の納付には、便利で安心確実な口座振替をおすすめします。

さらに、前納制度をご利用いただくと、現金で月々保険料を納付した場合に比べ、割引になります。

●口座振替
口座振替申出書に必要な事項を記入・押印(金融機関の届出印)し、お近くの年金事務所の窓口にお申し込みされるか、ご郵送ください。金融機関の窓口に提出いただくこともできます。

●前納制度
◆上期6カ月分(4月分～9月分)、1年度分、2年度分は2月末
◆下期6カ月分(10月分～翌3月分)は8月末
それぞれの期限までにお近くの年金事務所にお申し込みください。

●問い合わせ
帯広年金事務所 ☎25-8113

税

村・道民税第2期、国民健康保険税第2期納期限は9月1日(月)

納税には便利で確実な口座振替をご利用ください。

●問い合わせ
役場住民生活課住民税係 ☎52-2112

更別村文化・スポーツ賞 候補者の募集について

教育委員会では、みなさんから推薦のあった個人や団体へ文化・スポーツ賞などを贈り、功績を讃えています。みなさんからの推薦をお待ちしています。

■表彰内容

◆文化・スポーツ賞

文化・スポーツの向上発展に、特に功績が顕著であると認められる個人や団体

◆文化・スポーツ奨励賞

各種団体の育成普及推進に寄与した方や大会などで成績が優秀と認められる個人や団体

■受賞候補者の推薦

9月19日(金)までに教育委員会事務局へ『文化賞・スポーツ賞等候補者推薦書』を提出してください。※推薦書は同事務局で配布しています。

■問い合わせ

教育委員会事務局社会教育係 ☎52-3171

総合誌「さらべつ」 原稿を募集しています

毎年3月に発行している総合誌『さらべつ』の原稿を現在募集しています。

■応募資格

村に住んでいる方や住んでいた方、村にゆかりのある方

■募集作品

提言／論説／文芸作品(小説・詩・俳句・随筆など)／芸術作品(絵画・書道など写真で出品)／腕自慢(農作物・家畜など腕自慢になるものを写真で出品)／更別物語(昔話・回顧録・村の歴史など)／その他(旅行記・生活記録など)

■応募方法

教育委員会事務局でお渡しする原稿用紙20枚以内でお書きいただき、住所・氏名を明記してお寄せください。(ペンネームの場合はその旨を付記)原稿はお返しできませんのであらかじめご了承ください。

■募集締切

9月30日(火)

たくさんの作品を
お待ちしております!

更別の中学生と高校生 各大会で活躍!!

得意の払い腰で

まずは1勝!

更別中央中学校 1年
安村 華琳さん

全十勝中体連柔道大会の決勝戦を、見事な1本勝ちで優勝を収め全道大会への出場を決めた安村華琳さんが、高島教育長へ予選の結果報告と全道大会への意気込みを語りました。

安村さんは「中学校で初めての全道大会ですがどの相手とも全力で戦ってきます」と述べ高島教育長は「やるからには優勝を」と激励しました。



全国の大舞台で

目指すは自己新!

更別農業高校 3年
野澤 竜馬君

野澤君は、2月の全国選抜大会に続き2回目の全国大会挑戦。選抜大会ではすべての試技に失敗し、記録なしに終わっているだけに「今大会はまずは記録を残したい」として控えめに目標を設定しているものの、「高校生活最後の大会なので、3年間の集大成として自己ベストを更新できるように全力を出してきます」と意気込みも話しています。



目指すは全国大会

昨年の自分を超える!

更別農業高校 3年
竹内 寿斗君

2年連続で東北北海道学校農業クラブ意見発表大会の最優秀賞を受賞した竹内君。更成生の2年連続の受賞は久しぶりの快挙とのことですが、本人は「昨年の全道大会は優秀賞で全国大会へ進めなかったため、今年は必ず全国へ」と予選の結果はあくまで通過点といった様子。目標の全国大会へは「文章が自分の言葉になるように練習あるのみ」と努力を重ねています。



7/15 24		7/6	
● 優勝 2位 矢島食堂 C		● 優勝 準優勝 錦町 A	
● 優勝 準優勝 花園町 A		● 優勝 準優勝 錦町 A	
● 優勝 準優勝 錦町 A		● 優勝 準優勝 錦町 A	



6/26 7/7		5/26 7/24	
● 優勝 2位 東栄区		● 優勝 2位 矢島食堂 C	
● 優勝 2位 矢島食堂 C		● 優勝 2位 矢島食堂 C	
● 優勝 2位 矢島食堂 C		● 優勝 2位 矢島食堂 C	

SPORTS

農村環境改善センター 図書室 今月の おすすめ本

日本地理データ年鑑2014
松田 博康/監修



実家のたたみ方
千葉 利宏/著



親子で読む
ケータイ依存症脱出法
磯村 毅/著



「最後の祭り」
生徒会長 中嶋 陸
今年で僕の生徒会も更成祭も最後となりました。今年の更成祭のテーマは「Remember summer」忘れられない夏。そのテーマを実現できるように更成祭になればと、僕たち生徒会執行部と実行委員は全力でがんばってきました。「どうすれば盛り上がるだろうか、時間の配分は大丈夫なのだろうか、様々な壁が目の前にありました。ですが、それも周りがしつかりとしていてくれたおかげで何とか達成することができました。一日目の生徒会企画である「男気・SNK校歌選抜ジャンケン大会」はいい盛り上がりでした。全員が一体となり自分のクラスを応援する。それぞれのクラスが初日から全力でした。スポーツ大会もみんなで声が枯れるくらいに応援し、クラスがぶつかり合って、非常に熱いスポーツ大会となりました。あのとこの熱気はまさに忘れられない夏のようでした。二日目にはパフォーマンスやステージの企画があり、それこそお祭り気分



でした。みんなが盛り上がるようなステージ企画、お客さんや全校生徒を楽しませるパフォーマンス。それぞれが太陽のように輝き、会場にいるすべての人が盛り上がりを見せていました。こうして更成祭は無事終わりを迎えました。これもみなさんの力を貸していただけたおかげです。本当にありがとうございました。生徒会長として、こんなに嬉しいことはありません。3年生としても生徒会長としても最高の更成祭でした。きっと忘れることはないでしょう。来年の更成祭も大いに盛り上げてほしいと思います。



戸籍の窓口

希望者のみ掲載

誕生おめでとう

たかはし ゆう さく
高橋 悠 朔くん
直 人・瑛 子(東 栄 区)
かじ はる ま
梶 悠 真くん
裕 太・実希子(曙 町)

お悔やみ申し上げます

橋 本 チヨノさん 96歳
(更 別 東 区)
齊 藤 民次郎さん 95歳
(上更別南区)
太 田 ト メさん 89歳
(更 別 区)
太 田 博 さん 84歳
(平 和 区)

人のうごき

人 口

3,340人(-4人)【内外国人10人】
男1,651人(-2人)【内外国人4人】
女1,689人(-2人)【内外国人6人】

世帯数

1,294世帯(-1)【内外国人3世帯】
※7月1日現在。()内は前月比。

地域安全ニュース

■更別村の交通死亡事故死ゼロ記録
396日(7月31日現在)

交通安全のお知らせ

本格的な観光・行楽シーズンになり、交通量の増加とともに思わぬ渋滞が発生することがあります。出かける前には交通情報を確認し、時間に余裕を持って安全運転に努めましょう。



及川 統矢くん
おいかわ とうや
平成25年8月26日生
曙町

統矢はとってもよく笑う子で家族みんながいつも幸せでいられるよ。これからもその笑顔でたくさんの人を幸せにしてあげてね!!
生まれてきてくれてありがとう♥
晃幸・亜紀



ファイターズのB・Bと 交流しませんか

北海道日本ハムファイターズのマスコットB・Bが、全道の市町村を訪問するプロジェクト「212物語」の撮影で更別村にやってきました。

村内各所で更別村の見どころなどの撮影を行った後、村民のみなさんと交流会を行います。家族や友人とお誘いあわせのうえ、お集まりください。

※カメラ・サイン用の筆記用具などは各自ご持参ください。

■とき

9月17日(水)
18時00分から
19時00分

■ところ

ふるさと館

■内容

サインや握手、写真撮影などの交流会

■問い合わせ

役場企画政策課地域開発係

☎52-2114



©H.N.F

広報さらべつ 8月号
Public Relations Sarabetsu 2014 vol.623
Sarabetsu

平成26年8月11日発行(vol. 623)

更別村役場 住民生活課

〒089-1595

北海道河西郡更別村字更別

南1線93番地

☎0155(52)2111(代表) FAX0155(52)2812

ホームページ <http://www.sarabetsu.jp/>

Eメール(代表) village-office@sarabetsu.jp



7月25日、役場前駐車場で商工会青年部主催のビアガーデンが開催されました。
来場した老若男女のみなさんは、冷たいビールやジュースを片手に焼きたての焼き鳥やフランクフルトをほおばり、更別の短い夏の夜を楽しんでいました。

表紙の風景